

概要版

## 壬生町 第6次総合振興計画 後期基本計画

令和3年3月

子育て・健康・壬力がキラリ  
幸せ実感 住みよい“壬生町”



～町民の皆様とともに始まる  
新たなストーリー～



### 第6次総合振興計画・後期基本計画策定にあたって

わたしたちの壬生町には、先人たちの努力による多くの優れた地域資源があり、それらを引き継ぎ醸成させることで、新たな「壬力※」を創造してまいりました。

しかしながら、昨今の急激な勢いで変化し続ける社会経済情勢、とりわけ少子高齢化の進行や人口減少社会の本格到来、環境問題の顕著化、情報社会の高度化、そして規制緩和や地方分権の推進等の制度改革などは、町民生活や行政を取り巻く環境にも大きな影響を与え、これまで引き継いできたまちづくりを停滞させる要因になりかねません。

また、昨年来、世界中で感染が拡大した“新型コロナウイルス”についても、今なお、われわれのライフスタイルに大きな影響を及ぼし、先行きの見えない状況が続いております。

そこで、このような時代の潮流に的確に対応し、本町が持続可能な発展を遂げるため、今後5年間のまちづくりのシナリオとして、「第6次総合振興計画・後期基本計画」を策定したところでございます。

このまちづくりのシナリオには、10年間の将来都市像であります『子育て・健康・壬力がキラリ 幸せ実感 住みよい「壬生町」』の実現に向け、様々な環境の変化に柔軟に対応するとともに、「新庁舎の完成」、「大規模な土地利用の推進」、そして「全国規模のイベントの開催」など、町史の輝かしい1ページとして記憶に残るような事業も多く盛り込まれております。

これらの各施策・事業の推進にあたっては、まちづくりの主役である町民皆様方のご協力がないと始まりません。今後は、このシナリオを、夢と希望、そして魅力にあふれたストーリーへと発展させ、新たな「壬力」を創造しながら、次の世代に物語を引き継いでいくために、本計画をまちづくりのあらゆる主体の共通ビジョンとして着実に推進し、誰もが安心して住み続けることができるまちづくりに向け、全力で傾注してまいりますので、引き続き町民皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、懇談会やアンケート調査などで賜りました町民皆様からの貴重なご提言等に心から御礼申し上げますとともに、慎重審議をいただきました企画委員会や町議会の皆様にも深甚なる敬意と感謝を申し上げてご挨拶とさせていただきます。

※壬力：壬生町の魅力や活力、想像力など、地域や住民がもつ様々なパワーを抽象的に表現した造語

令和3年3月

壬生町長 小菅 一弥

# ● 総合振興計画策定にあたって

## 1 計画策定の目的及び趣旨

壬生町(以下「本町」という。)では、平成28年に「子育て・健康・壬力がキラリ 幸せ実感 住みよい“壬生町”」を町の将来都市像とした「壬生町第6次総合振興計画」を策定し、その実現に向けてまちづくりを進めてきました。また、本町には、充実した医療機関と豊かな自然環境、全国に誇るユニークな地名「おもちゃのまち」など、全国に誇れる地域資源が豊富にあります。それらの地域資源を活用したまちづくりにより、9割近くの町民が「住みよい」「住み続けたい」と感じており、2020年に民間事業者が行った「住みこち『自治体』ランキング」と「コロナ時代の移住先ランキング」において、壬生町が県内第1位に輝いています。

一方で、地方自治体を取り巻く環境は、深刻な人口減少や少子高齢化の急激な進行をはじめ、就業者数の減少、地球規模での環境問題、不透明な世界経済、感染症の拡大、人・物・情報などのグローバル化や町民ニーズの高度化・多様化、地方分権の進展など、大きく変動しており、大きな変革の時代が続いています。

国においては、令和42年の総人口を1億人維持することを目標とした「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」が継続されています。目標人口達成のため、出生率の改善と東京圏への人口一極集中の是正となるさらなる取り組みが必要となっています。出生率等の改善には、雇用の確保、子育て環境の充実、地域特性に応じた環境整備、ワーク・ライフ・バランス等の課題を早急に対応・対策し、東京圏より先行して、地方が活性化する地方創生が求められています。本町においても、「第2期壬生町人口ビジョン壬生町創生総合戦略」を策定し、壬生創生プロジェクトを推進しているところです。

さらに、地方分権の推進や町民参画、町民との協働によるまちづくりなど、市町村に期待される役割は、ますます膨らんでいる状況です。

「まちの将来都市像」の実現に向けて、本町の地域特性や地域資源を十分に活かし、町民と行政の協働により地域課題を解決し、町民が主体となり各種まちづくりを進めます。

そして、次代を担う世代に「夢と希望」を引き継げるよう、令和3年度から令和7年度の壬生町第6次総合振興計画後期基本計画を策定します。

## 2 計画策定におけるまちづくりの方向性

第6次総合振興計画では、今までのまちづくりを引き継ぐとともに、本町の目指すまちづくりの方向性を定め、壬生町で生活するすべての人が、このまちを創っていくための指針とします。

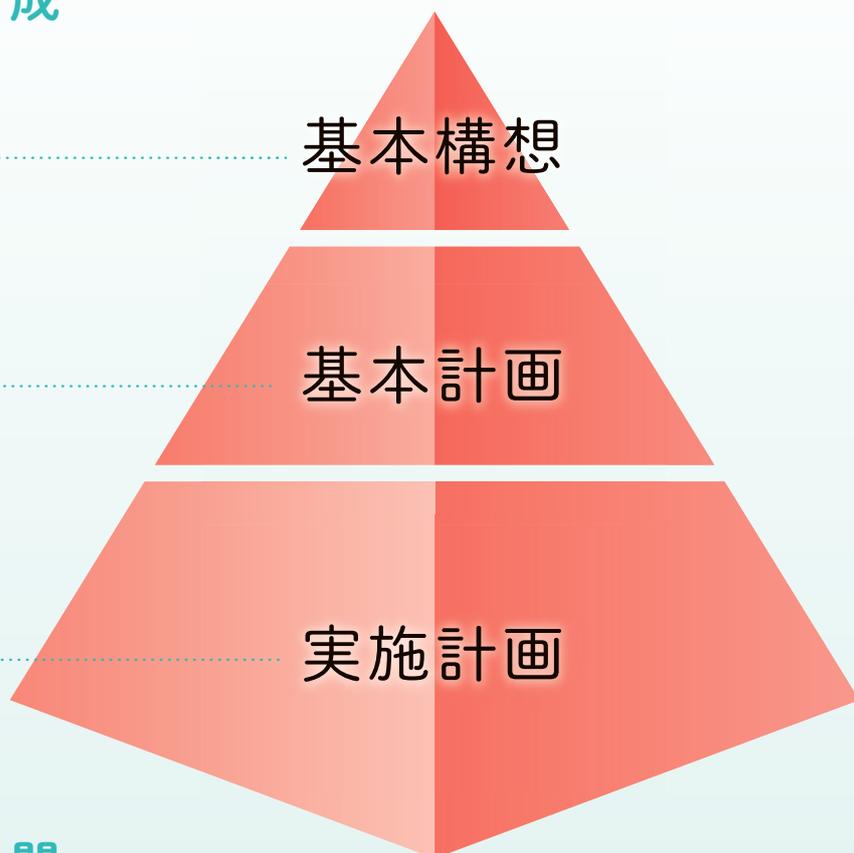


### 3 総合振興計画の構成

本町における「まちづくり」の基本的な理念を示すとともに、目指す将来像とこれを実現するための施策の基本方向を明らかにしたものです。

基本構想に基づいた施策の基本方向に沿って、壬生町の将来像を実現するために必要な基本的な施策を明らかにしたものです。

基本計画に示された諸施策を年度ごとに具体化し、実際の行財政運営の中での取り組みを明らかにした計画です。



### 4 総合振興計画の期間

総合振興計画の期間は、基本構想が10年間、基本計画が5年間、実施計画が2年間の計画となっています。

	平成 28年度	29年度	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
基本構想	10年間									
基本計画	前期基本計画 5年間					後期基本計画 5年間				
実施計画	2年間		2年間		2年間		2年間		2年間	



## ● 基本構想の概要

### 1 将来都市像

本町の地域特性や町民のニーズ、分野別課題を踏まえ、本町が進めてきた壬力UPを引き継ぎ、誰もが「住み続けたい。住んでよかった」、そして、「住んでみたい」と思える壬生町の実現を目指します。そこで、町全体の魅力を一体として高めるまちづくりを進めるため、まちづくりの指針として将来都市像(10年後の目指すべきまちの姿)を「子育て・健康・壬力がキラリ 幸せ実感 住みよい“壬生町”」とします。

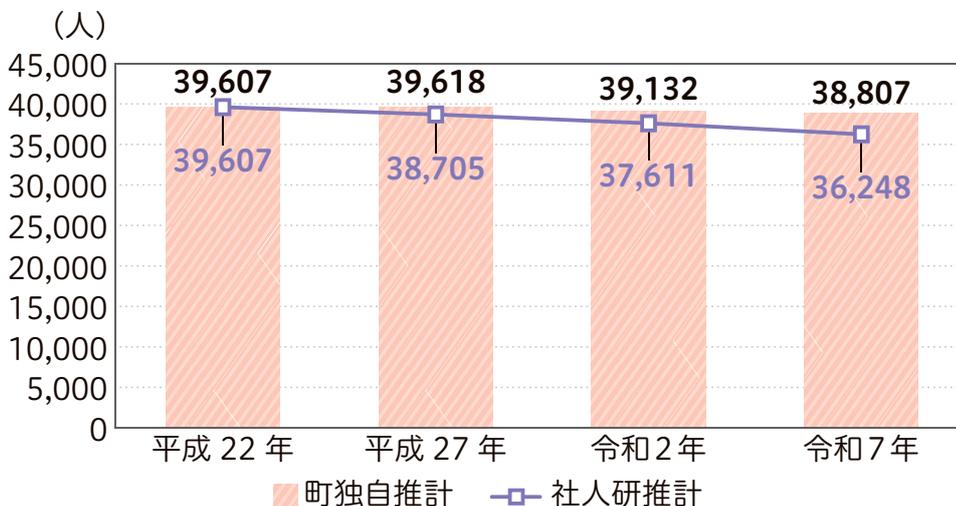
#### ■ 将来都市像 ■

子育て・健康・壬力がキラリ  
幸せ実感 住みよい“壬生町”

この将来都市像では、高い評価を受けている「健康をはじめとした医療環境や子育て環境」の充実を図り、住んでいる方が「住みよい」と実感している姿を町の将来像として描いています。また、「住みよい“壬生町”」を実感し、幸せを感じている町民の姿を壬生町の住みやすさと捉え、町内外へPRし、壬生町への定住促進を図ります。

### 2 将来人口フレーム

令和7年の将来人口を38,807人に設定します。



令和7年の将来人口を38,807人に設定します。平成27年度に策定した「壬生町人口ビジョン」の令和7年の目標人口を本計画の設定人口とします。

(注)社人研(国立社会保障・人口問題研究所)の推計では、平成22年までの国勢調査により、算出しています。

### 3 まちづくりの基本姿勢

将来都市像を実現するために、7つのまちの姿を基本姿勢とします。

#### 基本姿勢1 みんなでつくる 住み続けたいまち

- 住民主体の健全な行政経営を維持・推進するため、住民と行政が協力して地域活動に取り組みます。
- まちづくりに関する情報提供に努め、コミュニティの充実や住民参加・参画機会の拡充を図りながら、住民協働のまちづくりを進めます。

#### 基本姿勢2 みんなが安全で安心して暮らせるまち

- 防犯・防災体制の充実など、災害に強く、安全に暮らせるまちづくりを進めます。
- 「交通事故がないまち」を目指し、住民の交通安全意識の啓発や危険箇所の改善などを推進します。

#### 基本姿勢3 みんなで支え合い 健康で元気に暮らせるまち

- 住民一人ひとりが、住み慣れた地域社会の中で、いつでも安心して自立した生活を営むことができるよう、保健・福祉・医療の連携による総合的なサービス体制を強化します。
- 地域、家庭及び行政がそれぞれの適正な役割と責任を担いながら、地域社会全体で協力し合い、支え合いながら、温かく元気な地域福祉を目指します。

#### 基本姿勢4 みんなが快適で 便利に暮らせるまち

- 総合的で計画的な社会基盤の整備・向上を図り、便利で快適な生活環境整備を目指します。
- 高齢化社会に対応した、人に優しく、誰もが利用しやすい地域公共交通を進めるとともに、便利で安全な道路環境を目指します。

#### 基本姿勢5 みんなが自然に囲まれ 心豊かに暮らせるまち

- 豊かな自然環境の保全や、廃棄物の減量化・資源化を進め、環境への負荷の少ない低炭素社会を構築します。
- 憩いや余暇活動の拠点となる新たな自然空間の創出を図りながら、人と自然が触れ合う快適なまちづくりを進めます。

#### 基本姿勢6 みんなで学び・楽しみ 心が触れ合うまち

- 住民がそれぞれの生涯を通じて、学習や文化、芸術、スポーツ等様々な分野で、自らの個性を伸ばしながら、能力を発揮できる環境づくりを進めるとともに、個性と創造性が豊かな人づくりを推進します。
- 家庭や地域、学校が連携し、健やかな心と体を持った子どもが育つ環境を整えるとともに、郷土を愛し、夢と志を持ってたくましく生きる青少年の育成を目指します。

#### 基本姿勢7 みんなが集まる にぎわいのあるまち

- 地域に根ざした既存の産業を活性化するとともに、新たな企業誘致を検討します。
- 活力ある農業の振興や、本町の魅力を活かした観光の振興を図りながら、それぞれが活気に満ちたまちづくりを進めます。
- 働く場の確保のため、民間と行政が協力しながら産業の振興を図ります。

# ● 後期基本計画

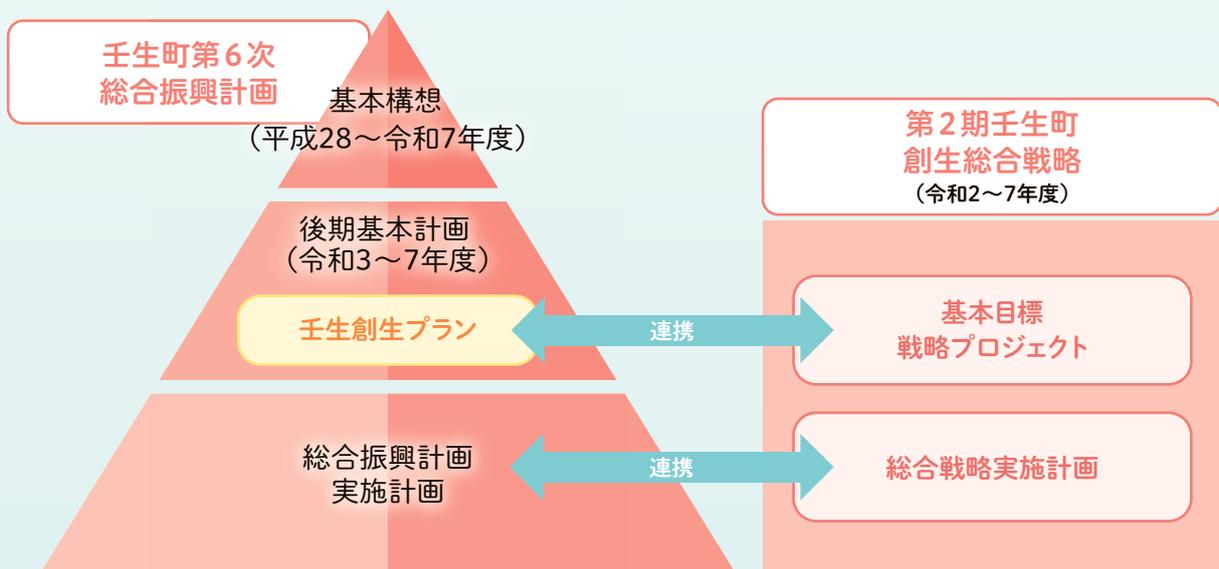
## 1 壬生創生プラン

### 1-1 壬生創生プランの位置づけ

後期基本計画は、基本構想に掲げる将来都市像やまちづくりの基本姿勢を実現するため、各施策の方向性や事業などを示すことになります。

また、本町では、令和元年度に、「第2期壬生町人口ビジョン」を策定し、予想される人口減少に歯止めをかけるべく、「第2期壬生町創生総合戦略」を策定しました。この「第2期壬生町創生総合戦略」では、基本目標や各戦略プロジェクトの実現に向けて、「壬生町第6次総合振興計画」と相互連携し、本町の経営資源を最大限に活用しながら推進することとしています。

そこで、後期基本計画(令和3～7年度)においては、「第2期壬生町創生総合戦略」と相互連携を図り、重点的に取り組むため、「壬生町創生総合戦略」の基本目標や各戦略プロジェクトを壬生創生プランとして位置づけます。



### 1-2 壬生創生プランの展開

壬生創生プランでは、4つの基本目標と戦略プロジェクトを設定し、町民との協働で推進します。

#### 基本目標1

壬生町における安定した雇用を創出する

#### 戦略プロジェクト

1. 産業の振興と雇用の創出
2. 農商工業連携による町の活性化
3. 地域産業を守る後継者の育成

#### 基本目標2

壬生町への新しいひとの流れをつくる

#### 戦略プロジェクト

1. タウンプロモーションによる定住促進
2. 壬力ある観光・交流の促進
3. 郷土愛の醸成によるUターン推進

#### 基本目標3

壬生町で結婚・出産・子育ての希望をかなえる

#### 戦略プロジェクト

1. すくすく安心の子育て支援
2. 素敵な出会い支援と結婚観の向上
3. ワーク・ライフ・バランスの推進

#### 基本目標4

壬生町で安心して元気に暮らす

#### 戦略プロジェクト

1. 安全で利便性の高いまちづくり
2. 生き活きと町民が躍動するまちづくり
3. 健康長寿のまちづくり

## 2 分野別計画

7つの基本姿勢ごとに取り組む主な事業です。

### 基本姿勢1 みんなでつくる 住み続けたいまち



#### 基本策 A 住民と進める協働のまちづくり

##### 主な事業

- 町民活動支援センター「みぶりん」管理運営事業
- 地域会議(タウンミーティング)開催事業
- 町長へのすまいるメール事業
- いきいきふれあい応援事業
- 自治会公民館建設補助事業
- 本庁舎跡地利活用事業

#### 基本策 B すべての人の人権が尊重されるまちづくり

##### 主な事業

- 人権擁護啓発事業
- 人権教育推進事業
- 中学生広島平和派遣団事業
- 女性活動推進事業
- 男女共同参画推進事業



#### 基本策 C 知りたい情報と親切なサービスがあるまちづくり

##### 主な事業

- 広報紙発行事業
- 公式ウェブサイト管理運営事業
- マイナンバー利用推進事業
- 証明書等コンビニ交付事業
- タウンプロモーション推進事業

#### 基本策 D 健全な行政経営のまちづくり

##### 主な事業

- 公共施設指定管理運営事業
- 行政外部評価委員会運営事業
- 人材育成推進事業
- 人事評価制度事業
- ふるさと応援寄附金推進事業
- 納税推進事業
- 広域行政連携推進事業

### 基本姿勢2 みんなが安全で安心して暮らせるまち



#### 基本策 A 災害に強いまちづくり

##### 主な事業

- 災害対策事業
- 防災行政無線維持管理事業
- 災害時要援護者対策事業
- 建築物耐震改修促進事業
- 消防団員募集事業

#### 基本策 B 犯罪のないまちづくり

##### 主な事業

- 防犯運動事業
- 防犯灯新設事業
- 防犯カメラ維持管理事業
- 特殊詐欺対策電話機等購入費補助事業

#### 基本策 C 交通事故のないまちづくり

##### 主な事業

- 交通安全対策事業
- 放置自転車対策事業
- 交通安全施設整備事業

#### 基本策 D 消費者保護のまちづくり

##### 主な事業

- 消費者友の会補助事業
- 消費生活センター運営事業



## 基本姿勢3 みんなで支え合い 健康で元気に暮らせるまち

関連の  
深い  
SDGs



### 基本策 A みんなが健康に暮らせるまちづくり

#### 主な事業

- 健康増進事業
- 健康長寿のまちづくり推進事業
- 健康ふくしまつり事業
- 予防接種事業
- 歯科保健推進事業
- 感染症等対策事業
- 特定健康診査・特定保健指導事業
- 精神保健事業
- 糖尿病性腎症重症化予防事業
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に係る事業
- 救急医療対策推進事業



### 基本策 B ともに支え合い暮らせるまちづくり

#### 主な事業

- 地域介護予防活動支援事業
- 高齢者地域見守り支援事業
- 介護予防・生活支援サービス事業
- 包括的支援事業
- 在宅医療・介護連携推進事業
- 生活支援体制整備事業
- 認知症総合支援事業
- 介護サポート24サービス事業
- 地域生活支援事業
- 重度心身障害者医療費助成事業
- 難病患者等福祉手当扶助事業



### 基本策 C 子育てしやすいまちづくり

#### 主な事業

- 予防接種事業
- こども等医療費助成事業
- 子育て応援クーポン支給事業
- 子育て世代包括支援センター事業
- 母子健康支援事業
- 第3子以降保育料(保育料及び副食費)免除事業
- 乳幼児期の教育・保育サービス事業
- 子育て相談・指導・情報提供事業
- 放課後児童健全育成事業
- 児童館運営事業
- ファミリー・サポート・センター運営事業
- 子育て応援サイト運営事業
- 子育て支援センター「ひよこ」及び「つばめ」運営事業
- 子ども家庭総合支援拠点運営事業
- 発達支援児保育補助事業
- 不妊・不育等サポート事業
- 児童虐待対策事業
- 結婚観向上啓発事業
- 婚活イベント支援事業



#### 参考：持続可能な開発目標(SDGs)とは

持続可能な開発目標(SDGs)とは2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っている。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいる。

## 基本姿勢4 みんなが快適で 便利に暮らせるまち

関連の  
深い  
SDGs



### 基本策 A 地域特性を活かしたまちづくり

#### 主な事業

- 六美町北部土地区画整理事業
- 国谷駅前広場整備事業

### 基本策 B 円滑で利便性の高い交通ネットワークのまちづくり

#### 主な事業

- 幹線町道整備事業
- 町道保全事業
- デマンドタクシー「みぶまる」運営事業
- 1市2町広域連携バス事業

### 基本策 C 「おいしい壬生の水」を安定供給するまちづくり

#### 主な事業

- 老朽管更新事業
- 南部配水場改修事業
- 未給水区域拡張事業



### 基本策 D 生活排水と雨水の適正処理で快適なまちづくり

#### 主な事業

- 公共下水道事業
- 農業集落排水事業
- 浄化槽設置補助事業
- 汚水処理施設の改築更新事業
- 雨水幹線等整備推進事業

### 基本策 E 快適で多様な住環境のまちづくり

#### 主な事業

- 町営住宅管理運営事業
- 空家対策事業
- 空家を活用した移住・定住促進事業
- 下稲葉住宅団地整備事業

## 基本姿勢5 みんなが自然に囲まれ 心豊かに暮らせるまち

関連の  
深い  
SDGs



### 基本策 A 自然環境を大切にうるおいのあるまちづくり

#### 主な事業

- 自然環境保全対策事業
- 地球温暖化抑制事業
- 花のまちづくり推進事業
- 住民による小中規模公園維持管理事業
- 都市と農村の交流促進事業
- メルヘンロードフラワー事業

### 基本策 B 資源を大切にすまちづくり

#### 主な事業

- 家庭用生ごみ処理器設置補助事業
- 資源ごみ回収関係係償事業
- 廃棄物・土砂等埋立監視員設置事業
- 小型家電回収事業
- 清掃センター基幹的設備改良事業

### 基本策 C 快適で衛生的に暮らせるまちづくり

#### 主な事業

- 環境保全対策事業
- 不法投棄防止活動事業
- 犬及び猫不妊手術費補助事業
- あき地保全対策事業
- 墓園維持管理事業



関連の  
深い  
SDGs



**基本策 A** 学び合い、文化が薫るまちづくり

主な事業

- 子ども読書活動推進事業
- まちかど文庫管理運営事業
- 各種講座等開催事業
- 音楽によるまちづくり推進事業
- 文化祭等の芸術文化推進事業



**基本策 B** 誇れる歴史と 伝統を受け継ぐまちづくり

主な事業

- 壬生古墳発掘調査及び保存活用計画書策定事業
- 発掘調査参加大学との連携事業
- みぶ古墳群解説ボランティア育成事業
- 文化財保存・活用事業
- 古墳管理ボランティアの新設
- 保存会伝承に伴う補助事業
- 無形民俗文化財公開事業
- 企画展開催事業
- 郷土の偉人顕彰事業
- 壬生論語古義塾育成事業
- 精忠神社武者行列を再興し地域の活性化を推進(鎧の着付け体験の実施等)
- 夏休み時期の子ども対象(親子向け)体験や講座の実施
- 着物で町内の史跡名所の散策とお殿様料理の実食会の実施



**基本策 C** 未来を担う子どもたちが 健やかに育つまちづくり

主な事業

- 学力向上支援事業
- 英語力育成事業
- 教師力向上支援事業
- 情報教育推進事業
- 社会体験活動推進事業
- 子どもの体力向上支援事業
- 夢と志のある人づくり推進事業
- 壬生型幼保小中高連携一貫教育事業
- 校務支援システム導入事業
- 学校教育のICT化推進事業
- 学校給食及び食育充実事業
- 学校給食委託事業
- 小規模校地域活性化推進事業



**基本策 D** 明るく元気な生涯スポーツのまちづくり

主な事業

- 総合型地域スポーツクラブ支援事業
- 運動場管理事業
- ふれあいプール管理事業
- ゆうがおマラソン開催事業
- 壬生町駅伝チーム育成支援事業
- スポーツ振興助成事業(全国大会等出場支援、町体育協会支援)
- 地域スポーツ活動推進事業
- 栃木国体開催準備事業

**基本策 E** 家庭と地域の絆を育むまちづくり

主な事業

- 家庭教育推進事業
- 「家庭の日」(毎月第三日曜日)の啓発事業
- 青少年健全育成事業
- 中学生及び青少年による地域活動参画推進事業
- 地域学校協働活動推進事業
- 放課後子ども教室事業

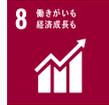
**基本策 F** 国際理解を深め 交流活動が盛んなまちづくり

主な事業

- 外国語指導助手配置事業
- 壬生町国際交流協会活動支援事業
- 中学生国際交流推進事業
- 外国人のための日本語教室

## 基本姿勢7 みんなが集まる にぎわいのあるまち

関連の  
深い  
SDGs



### 基本策 A 特色ある商業のまちづくり

#### 主な事業

- ブランド推進事業
- 壬生お殿様料理の推進
- 壬生まちなか創生事業
- おもちゃのまち活性化事業
- 商工業振興補助事業
- 空き店舗の活用事業

### 基本策 B 活力ある工業のまちづくり

#### 主な事業

- 産業振興奨励事業
- 新産業団地整備事業
- 中小企業融資制度事業
- 産業交流活性化事業



### 基本策 C 競争力ある農業のまちづくり

#### 主な事業

- 下稲葉地区圃場整備推進事業
- 新規地区圃場整備推進事業
- 新規就農者支援事業
- 地域特産物推進事業
- 農業の6次産業化推進事業
- 地産地消推進事業
- 有害鳥獣被害防止対策事業

### 基本策 D みんなが集まりにぎわう交流のまちづくり

#### 主な事業

- おもちゃ博物館維持管理事業
- 各種イベント開催事業
- 観光プロモーション推進事業
- 観光ボランティア活用事業
- 国際観光推進事業
- みぶハイウェーパーク維持管理事業



### 基本策 E みんなが働きやすいまちづくり

#### 主な事業

- 就労情報提供事業
- 就職支援事業
- ワーク・ライフ・バランス推進事業



## 壬生町第6次総合振興計画後期基本計画

### 概要版

発行 栃木県下都賀郡壬生町  
TEL 0282-81-1812  
URL <https://www.town.mibu.tochigi.jp/>  
MAIL [sougo@town.mibu.tochigi.jp](mailto:sougo@town.mibu.tochigi.jp)  
編集 壬生町総務部総合政策課  
発行日 令和3年3月

壬生町  
ホームページ

